OpenRTM-aist (Python) - バグ #2326

ManagerServant::delete_componentの挙動

2012/01/11 02:19 - n-ando

ステータス:	終了	**開始日:**	2012/01/11
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	kurihara	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

ManagerServant::delete_componentでRTCを削除するのにManager::deleteComponentを読んでいる場合、RTCの終了処理を飛ばしてオブジェクトを削除しているので、これをRTCのexit()を呼ぶように変更する。

関係しているリビジョン

リビジョン 502 - 2012/01/18 17:43 - kurihara

[compat change] ManagerServant::delete_component() has been changed. Now it just call RTC's exit() function, instead of calling Manager's deleteComp().
[compat change] Manager::instance() function now calls initManagerServant(). Bug. refs #2326

履歴

#1 - 2012/01/18 17:43 - kurihara

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 担当者 を kurihara にセット

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

r502 にて対応。

#2 - 2012/02/03 13:19 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更